

日医総研ワーキングペーパー

福岡県の老人医療費はなぜ1位になったのか
—都道府県・市町村別の医療費要因分析事例—

No. 60

平成14年2月4日

日医総研 前田 由美子（内線 2222）

福岡県医師会 医療・保健・福祉研究機構

都道府県レベルでの医療費分析プロセス

ー福岡県の1人当たり老人医療費を事例としてー

日医総研 前田由美子

福岡県医師会 医療・保健・福祉研究機構

キーワード

- | | | |
|--------------|--------------|--------|
| ◆ 1人当たり老人医療費 | ◆ 1人当たり老人福祉費 | ◆ 死因 |
| ◆ 地域差 | ◆ 受診率 | ◆ 生活保護 |
| ◆ 後期高齢者 | ◆ 病床数 | |
| ◆ 高齢者独居率 | ◆ 疾病（傷病） | |

ポイント

- ◆ 1人当たり老人医療費1位の福岡県では、福祉費は低く抑えられている。医療費・福祉費をトータルで評価する必要がある。
- ◆ 都道府県レベルで見ると、病床数が少ない県では1人当たり医療費が小さい。しかし市町村では、病床ゼロの医療過疎地がある。地域住民の立場から見て病床数が少なくても良いといえる根拠は何もない。
- ◆ 医療過疎地や医療機関へのアクセスが悪い市町村では医療費が低いが、地域住民の立場から見れば望ましいことではない。
- ◆ 福岡県の分析にもとづくと、病床数の地域格差は需要（傷病）そのものの差によることが明らかである。また需要は地域の社会的背景に深く関連している。こういった社会的背景を無視して、医療費の高低を批判すべきではない。
- ◆ また社会的背景を安易にコントロールしてはならないように、病床数さらには医療費も安易に抑制されてはならない。
- ◆ 医療費の高低に着目した議論の前に、何を基準に医療費がその地域にとって適正であるというのか、その基準を掘り下げていく必要がある。

目次

はじめに	1
I. 福岡県の概要	2
1. 高齢者人口	2
2. 高齢者の生活形態	2
II. 福岡県と全国平均との比較	5
1. 1人当たり老人医療費	5
(1) 医療費と福祉費	5
(2) 1人当たり老人医療費の内訳	8
2. 診療にかかわる指標	10
3. 病床数と疾病	12
(1) 病床数と医療費との関係	12
(2) 病床数の推移	13
III. 福岡県内市町村の比較分析	19
1. 1人当たり老人医療費	19
(1) 老人医療費マップ	19
(2) 市町村別比較	20
(3) 1人当たり老人医療費の内訳	21
2. 病床数	22
3. 社会的背景	23
4. まとめ	24
おわりに	36
参考資文献・参考資料	37

はじめに

2001 年 10 月に厚生労働省から発表された老人医療費マップによると、福岡県の 1 人当たり老人医療費は全国 1 位であった。一般に 1 人当たり医療費が高いことは問題視されている。しかし、本当に誰から見ても ”問題 ” なのだろうか。そして問題であるとするればどのような対策をとれば良いのだろうか。この点を検証するためには、まず 1 人当たり老人医療費のどこが、なぜ高くなっているのかを把握する必要がある。

そこで、1 人当たり老人医療費について多角的・定量的に分析し、医療政策の仮説を立てるための材料を提供することを目的に、本研究を行った。

分析は、まず福岡県と全国とを比較し、次に福岡県内の市町村を比較する手順で進めている。今回は、福岡県の 1 人当たり老人医療費を例に分析したが、分析手順は他の都道府県の医療費分析にも適用できるよう標準化することを試みた。他の都道府県においても参考になれば幸いである。

2002 年 2 月

日医総研 前田由美子

福岡県医師会 保健・医療・福祉研究機構

I．福岡県の概要

1．高齢者人口

福岡県は人口 5,016 千人、うち 65 歳以上人口は 870 千人で 17.4%、75 歳以上人口は 364 千人で 7.3%ある。全国平均の 65 歳以上人口比率は 17.3%、75 歳以上人口比率は 7.1%である。福岡県は、全国平均に比べ後期高齢者を中心に若干高齢化が進んでいる。

次に 65 歳以上の人口を 100 とすると、福岡県では 75 歳以上が 42%（全国 41%）、85 歳以上が 11%（全国 10%）である（図表 1-1）。

一般に 1 人当たり医療費は年齢に比例する。福岡県は高齢者の中でも後期高齢者比率がやや高いことから、老人医療受給者平均で見た 1 人当たり老人医療費が全国平均をやや上回る素地はあるといえる。

2．高齢者の生活形態

福岡県では、65 歳以上のみで暮らす世帯が 43.7%あり、全国平均の 38.9%を大きく上回っている。また全国的に、高齢者独居率（65 歳以上のみで暮らす世帯の比率）が高い県ほど 1 人当たり老人医療費が高い傾向にある（図表 1-2）。

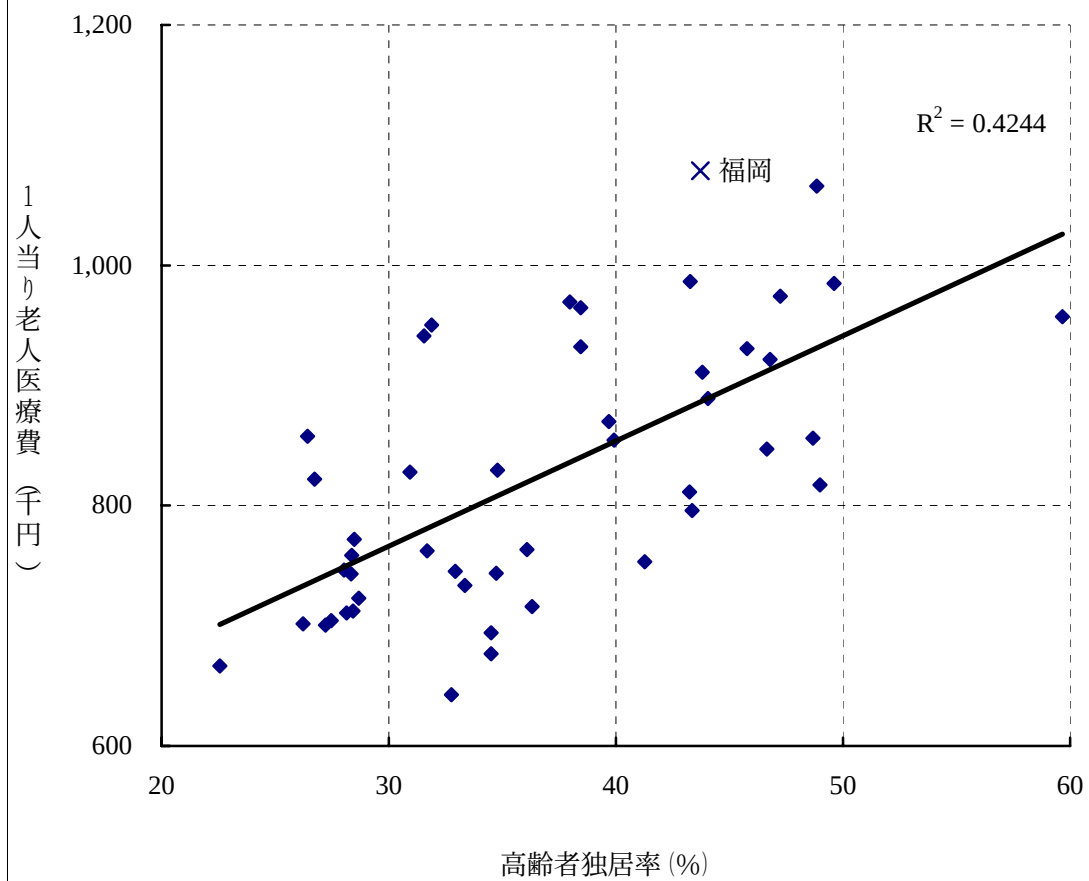
この点については、家庭内での看護・介護が困難であるためと推察される。一方、高齢者独居率が低い県では 1 人当たり老人医療費が低い、家庭内での負荷や機会コストが発生している可能性も考えられる。したがって独居率を下げればよいという問題ではない。

図表1-1. 高齢者人口の構成比 (2000年)

	65-74歳	75-84歳	85歳-	(再) 75歳-
北海道	60%	31%	9%	40%
青森	61%	30%	9%	39%
岩手	59%	31%	10%	41%
宮城	60%	31%	9%	40%
秋田	59%	32%	9%	41%
山形	57%	33%	10%	43%
福島	58%	32%	10%	42%
茨城	58%	32%	10%	42%
栃木	58%	32%	10%	42%
群馬	58%	32%	10%	42%
埼玉	63%	29%	9%	37%
千葉	62%	29%	9%	38%
東京	61%	30%	10%	39%
神奈川	62%	29%	9%	38%
新潟	57%	33%	11%	43%
富山	56%	32%	12%	44%
石川	56%	33%	11%	44%
福井	56%	32%	11%	44%
山梨	55%	33%	11%	45%
長野	55%	33%	11%	45%
岐阜	59%	31%	10%	41%
静岡	59%	31%	10%	41%
愛知	61%	29%	9%	39%
三重	59%	31%	10%	41%
滋賀	58%	31%	10%	42%
京都	58%	31%	11%	42%
大阪	63%	28%	9%	37%
兵庫	60%	30%	10%	40%
奈良	59%	30%	10%	41%
和歌山	57%	32%	11%	43%
鳥取	55%	33%	11%	45%
島根	55%	33%	12%	45%
岡山	56%	32%	12%	44%
広島	56%	32%	12%	44%
山口	57%	32%	11%	43%
徳島	58%	31%	11%	42%
香川	56%	32%	11%	44%
愛媛	57%	32%	11%	43%
高知	55%	33%	12%	45%
福岡	58%	31%	11%	42%
佐賀	56%	32%	12%	44%
長崎	57%	32%	11%	43%
熊本	56%	32%	12%	44%
大分	57%	32%	11%	43%
宮崎	58%	31%	11%	42%
鹿児島	56%	33%	11%	44%
沖縄	58%	30%	13%	42%
全国平均	59%	31%	10%	41%
中央値	58%	32%	11%	42%

出所:総務省「平成12年国勢調査」

図表1-2. 高齢者独居率と1人当り老人医療費（2000年）



出所: 総務省「2000年国勢調査」65歳以上のいる世帯のうち、65歳以上のみの世帯の比率

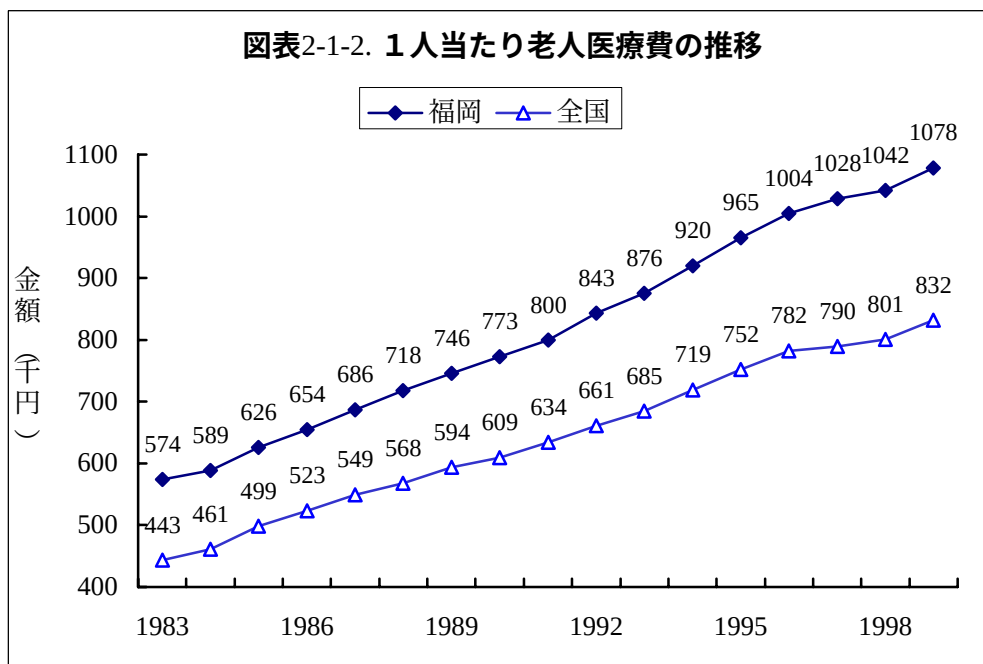
Ⅱ．福岡県と全国平均との比較

ここではまず、全国平均と福岡県とを比較し、大まかに福岡県の位置づけを把握する。なお、全国平均はあくまで 47 都道府県の平均にしかすぎず、高い市町村も低い市町村も含めて平均化されたものである。個々の市町村の分布を表すものではないことに留意しておく必要がある。

1．1人当たり老人医療費

(1) 医療費と福祉費との比較－医療費も福祉費も高いのか（あるいは低いのか）－

福岡県の 1 人当たり老人医療費は 1,087 千円で全国 1 位である(次頁図表 2-1-1)。かつ 1983 (昭和 58) 年の老人保健法制定以降、継続して全国平均を上回っている(図表 2-1-2)。



一方、福岡県の 1 人当たり老人福祉費（老人医療費への繰出金相当を除く都道府県・市町村負担分）は、過去 3 年間、42 位、43 位、43 位である（図表 2-1-3）。

⇒福岡県の場合、1人当たり医療費は高いが、福祉費は低く抑えられている。福祉費の低さも考慮して医療費を評価する必要がある。

図表2-1-1. 1999年度 都道府県別1人当たり老人医療費

金額単位:千円

	全体		診療費				薬剤	食事療養	老健療養	訪問看護	医療費の支給
		順位		入院	入院外	歯科					
北海道	1,066	2	864	537	295	32	76	57	58	6	5
青森	828	22	603	320	264	19	76	33	103	7	6
岩手	743	35	596	319	255	22	41	32	69	3	2
宮城	723	37	577	278	274	24	70	25	42	5	4
秋田	772	27	565	316	229	21	98	30	71	4	4
山形	666	46	530	257	251	21	53	22	53	4	4
福島	746	32	588	308	257	22	72	30	47	5	4
茨城	701	43	539	274	246	20	70	25	55	5	6
栃木	704	41	572	272	279	21	41	26	54	3	8
群馬	734	36	586	293	271	22	41	28	65	5	9
埼玉	745	33	597	301	271	24	63	30	40	5	10
千葉	694	44	547	271	251	25	67	27	41	4	7
東京	817	24	642	333	278	31	98	32	25	8	12
神奈川	753	31	605	306	266	32	82	28	23	6	8
新潟	702	42	556	274	256	26	52	25	60	4	5
富山	857	17	700	407	271	22	27	44	69	4	14
石川	950	9	793	452	319	22	20	49	75	5	8
福井	822	23	673	365	287	22	20	39	73	9	7
山梨	677	45	535	273	237	24	57	26	50	5	5
長野	643	47	509	248	240	22	50	22	48	8	5
岐阜	759	30	609	292	290	27	47	25	63	4	11
静岡	712	39	577	282	270	25	60	26	38	4	7
愛知	830	21	681	328	320	33	47	31	53	5	12
三重	716	38	587	277	287	22	33	26	61	4	5
滋賀	711	40	602	299	281	23	37	27	33	5	7
京都	911	14	778	407	345	26	40	39	32	9	13
大阪	974	5	808	387	383	38	50	40	42	8	27
兵庫	811	25	664	320	314	30	60	32	41	7	7
奈良	764	28	634	301	305	28	47	27	40	8	8
和歌山	796	26	653	296	331	27	23	31	61	11	16
鳥取	763	29	595	304	266	25	59	28	70	8	2
島根	744	34	612	322	268	22	48	32	42	7	2
岡山	870	16	693	359	306	28	54	38	74	8	4
広島	930	12	751	373	344	34	74	42	53	8	4
山口	922	13	732	432	276	24	72	53	55	5	4
徳島	932	11	742	392	323	27	35	47	95	7	6
香川	855	19	693	353	311	29	52	38	62	3	7
愛媛	847	20	702	378	301	23	31	41	63	7	3
高知	985	4	809	496	287	26	44	63	57	7	5
福岡	1,078	1	853	488	325	39	75	58	79	7	7
佐賀	941	10	710	392	288	30	96	50	76	5	5
長崎	986	3	768	440	297	31	86	52	69	4	6
熊本	965	7	759	453	280	27	61	57	79	6	3
大分	889	15	708	400	285	24	55	43	73	6	4
宮崎	856	18	668	363	283	22	67	44	67	5	5
鹿児島	957	8	751	424	308	20	77	52	65	7	5
沖縄	970	6	745	474	251	20	50	55	110	7	2
全国平均	832	—	667	349	290	28	62	36	52	6	8

出所:厚生労働省「平成11年度老人医療事業年報」

図表2-1-3. 1人当たり老人福祉費の推移

金額単位:千円

	1997年度		1998年度		1999年度	
		順位		順位		順位
北海道	323	3	327	5	384	7
青森	267	11	278	14	363	11
岩手	255	14	262	25	340	17
宮城	221	37	235	36	315	31
秋田	290	6	343	3	434	3
山形	232	31	241	34	315	30
福島	207	44	217	44	289	42
茨城	192	45	193	46	260	46
栃木	192	46	203	45	277	45
群馬	215	43	226	41	304	37
埼玉	232	30	246	33	315	29
千葉	233	28	228	40	278	44
東京	485	1	495	1	557	1
神奈川	236	27	264	21	330	22
新潟	226	32	271	18	355	12
富山	222	33	221	42	305	36
石川	222	35	249	30	333	21
福井	220	40	257	27	329	23
山梨	244	25	258	26	292	41
長野	263	13	290	11	322	26
岐阜	222	34	249	31	314	33
静岡	172	47	188	47	248	47
愛知	246	23	270	19	318	28
三重	221	38	232	38	309	35
滋賀	253	15	235	35	323	25
京都	250	18	284	12	354	13
大阪	344	2	348	2	425	4
兵庫	281	9	293	10	375	8
奈良	252	16	273	16	339	18
和歌山	263	12	283	13	346	14
鳥取	251	17	305	6	390	6
島根	290	5	339	4	489	2
岡山	220	39	248	32	298	39
広島	219	41	232	39	299	38
山口	233	29	253	28	321	27
徳島	284	7	296	9	370	9
香川	241	26	303	7	338	20
愛媛	246	24	253	29	312	34
高知	306	4	297	8	407	5
福岡	215	42	219	43	287	43
佐賀	249	20	271	17	365	10
長崎	250	19	269	20	344	15
熊本	222	36	232	37	297	40
大分	247	21	263	22	315	32
宮崎	246	22	262	24	324	24
鹿児島	280	10	276	15	339	19
沖縄	281	8	263	23	343	16
全国平均	267	—	282	—	318	—

*老人医療費と同様、老人医療受給対象者1人当たり

*老人医療費への繰出金を除く自治体負担分

*出所:地方財務協会「地方財政統計年報」

（２）１人当たり老人医療費の内訳—どの費用が高いのか（あるいは低いのか）—

1999 年度の 1 人当たり老人医療費は、①診療費（入院・入院外・歯科）、②薬剤の支給、③食事療養、④老人保健施設療養費、⑤老人訪問看護、⑥医療費の支給等で構成されている。全国平均を 100 とした場合の福岡県の指数は以下のとおりである（詳細図表 2-1-4）。

福岡県の 1 人当たり老人医療費指数（全国平均＝100）

①診療費	127.8	③食事療養	161.1
入院	139.8	④老健療養	150.0
入院外	112.0	⑤老人訪問看護	114.8
歯科	141.7	⑥医療費の支給	81.2
②薬剤の支給	121.3		

医療費の支給¹を除いていずれも全国平均を上回っており、特に入院診療費、歯科診療費、食事療養費が高い。ただし、歯科診療費は 1 人当たり老人医療費の 4% を占めるに過ぎない。

⇒したがって、福岡県の 1 人当たり老人医療費の高さは、主として入院によるものであるといえる。

¹ 一般診療、補装具の支給、柔道整復師の施術、アンマ・マッサージ、ハリ・キュウ、看護、その他で現金で支給される部分

図表2-1-4. 1999年度 都道府県別1人当たり老人医療費（全国平均＝100）

	全体	診療費				薬剤	食事療養	老健療養	訪問看護	医療費の支給
		入院	入院外	歯科						
北海道	128.1	129.5	153.8	101.5	116.4	122.9	158.7	109.8	94.7	63.3
青森	99.5	90.4	91.6	91.1	68.5	122.8	90.4	196.0	109.8	75.2
岩手	89.3	89.3	91.4	87.8	78.5	66.0	89.3	131.5	48.5	29.3
宮城	86.9	86.4	79.7	94.5	87.1	112.7	69.5	80.8	82.7	48.2
秋田	92.8	84.7	90.4	78.9	74.3	157.3	83.4	136.2	58.0	48.8
山形	80.1	79.5	73.6	86.6	77.6	85.3	62.1	100.2	70.0	50.3
福島	89.7	88.1	88.3	88.7	79.5	115.4	84.5	89.1	90.8	50.6
茨城	84.2	80.8	78.3	84.7	72.0	113.3	69.8	105.2	83.5	68.4
栃木	84.7	85.8	77.8	96.1	77.6	65.7	71.2	104.0	47.6	99.1
群馬	88.2	87.8	83.8	93.5	77.9	66.2	77.7	124.3	86.7	103.3
埼玉	89.6	89.4	86.1	93.5	88.4	102.1	83.0	76.3	89.4	120.3
千葉	83.4	82.0	77.6	86.6	90.0	108.1	74.4	78.8	71.0	89.3
東京	98.2	96.3	95.2	95.8	114.1	157.4	89.2	48.0	128.0	148.5
神奈川	90.5	90.6	87.6	91.8	117.1	132.8	78.4	44.8	102.9	100.3
新潟	84.3	83.3	78.4	88.1	94.9	83.2	69.8	113.8	74.0	60.8
富山	103.0	104.9	116.6	93.2	80.6	43.2	120.9	131.5	61.3	171.8
石川	114.2	118.8	129.3	109.9	81.3	31.9	136.8	143.7	75.9	102.3
福井	98.8	100.8	104.3	98.8	78.2	32.7	108.9	140.1	151.3	86.6
山梨	81.3	80.1	78.3	81.7	87.3	91.5	71.2	94.7	79.4	61.3
長野	77.2	76.4	70.9	82.7	78.5	80.7	61.2	90.9	134.9	65.3
岐阜	91.2	91.3	83.7	99.8	97.6	76.2	68.7	119.8	66.8	129.7
静岡	85.6	86.5	80.7	93.0	89.9	96.2	72.0	73.3	64.2	86.4
愛知	99.7	102.1	93.9	110.4	118.6	76.0	84.6	101.2	88.0	149.7
三重	86.1	87.9	79.4	99.0	79.6	52.9	72.4	116.9	72.5	59.0
滋賀	85.4	90.3	85.5	96.8	82.2	59.4	74.0	62.9	86.7	81.8
京都	109.5	116.6	116.4	118.8	94.0	64.1	109.3	60.8	151.6	156.7
大阪	117.1	121.1	110.8	131.9	137.9	80.3	110.6	80.3	129.8	324.2
兵庫	97.5	99.5	91.5	108.3	108.3	96.4	89.1	79.1	117.6	84.0
奈良	91.8	95.0	86.3	105.0	101.7	75.7	75.3	76.6	125.9	92.6
和歌山	95.7	97.9	84.7	113.9	97.3	37.2	86.5	116.0	182.2	199.3
鳥取	91.6	89.2	87.0	91.8	89.8	94.7	78.5	132.8	140.4	25.2
島根	89.4	91.7	92.2	92.3	79.8	77.9	89.3	79.9	122.2	23.6
岡山	104.5	103.9	102.7	105.4	102.8	86.2	104.1	140.9	126.7	46.5
広島	111.8	112.5	106.7	118.5	123.0	118.8	115.1	101.8	126.1	43.7
山口	110.8	109.7	123.8	95.1	85.4	115.3	147.8	105.7	81.8	53.5
徳島	112.0	111.2	112.3	111.2	98.3	56.3	130.3	181.8	108.7	74.4
香川	102.7	103.8	101.1	107.1	104.6	83.1	104.6	118.7	49.6	86.4
愛媛	101.8	105.3	108.3	103.6	84.1	50.5	112.6	120.9	111.0	33.1
高知	118.3	121.3	142.0	98.8	95.3	70.1	174.3	109.0	109.9	65.6
福岡	129.6	127.8	139.8	112.0	141.7	121.3	161.1	150.0	114.8	81.2
佐賀	113.1	106.4	112.3	99.0	109.4	154.6	138.1	145.4	75.9	57.4
長崎	118.5	115.1	126.0	102.4	111.6	138.0	145.2	132.5	74.0	75.1
熊本	115.9	113.8	129.6	96.4	96.9	98.6	157.5	149.8	92.7	39.9
大分	106.8	106.1	114.4	98.2	85.5	87.9	120.6	139.2	94.5	47.1
宮崎	102.9	100.2	104.0	97.5	78.7	107.7	122.1	128.6	83.7	56.4
鹿児島	115.0	112.6	121.3	105.9	71.9	123.8	143.4	124.8	120.1	58.5
沖縄	116.5	111.7	135.7	86.6	71.5	81.0	152.1	209.8	113.0	28.6

出所：厚生労働省「平成11年度老人医療事業年報」

２．診療にかかわる指標－患者はどのように医療機関にかかっているか－

診療諸率を比較すると、福岡県では、受診率と１件当たり日数が全国平均より高い。一方、１日当たりの診療費は全国平均より低い（詳細図表 2-2-1）。

	入院		入院外	
	福岡県	全国平均	福岡県	全国平均
受診率（100 人当たり件数）	124.9	88.5	1,531.6	1,524.9
１日当たり診療費（円）	17,640	19,342	6,291	6,914
１件当たり日数	22.2	20.4	3.4	2.8

⇒福岡県では、比較的軽度の段階で医療機関にこまめにかかっており、かつ一旦医療機関にかかると長くかかっているようである。特に入院の受診率が高い点については、高齢者の独居率が高いこととも関係があるかと思われる。

図表2-2-1. 受診率と1件当たり日数

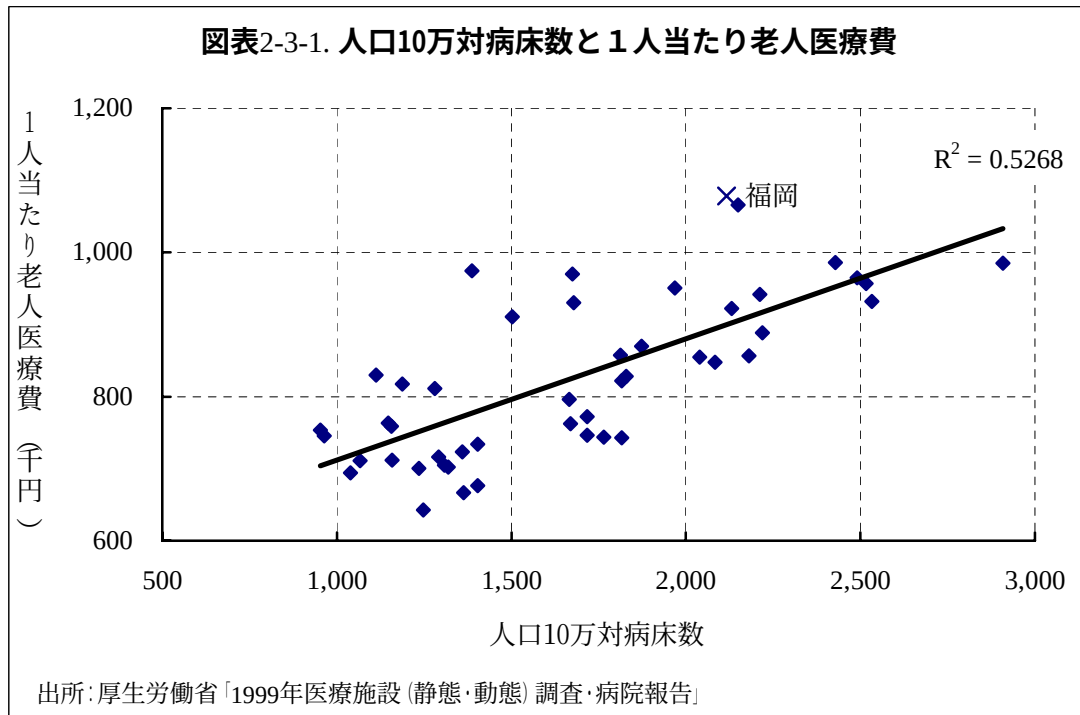
	受診率				1日当たり診療費(円)				1件当たり日数			
	入院	順位	入院外	順位	入院	順位	入院外	順位	入院	順位	入院外	順位
北海道	129.4	2	1,538.0	12	19,165	26	7,697	8	21.7	6	2.5	33
青森	87.4	22	1,524.6	16	18,140	35	6,107	44	20.2	21	2.8	17
岩手	84.2	23	1,570.7	10	18,826	29	6,843	31	20.1	22	2.4	39
宮城	72.1	35	1,603.0	7	20,876	10	7,032	30	18.5	44	2.4	37
秋田	80.1	27	1,581.0	9	19,686	24	6,354	40	20.0	24	2.3	44
山形	65.3	46	1,516.7	17	21,589	5	7,312	21	18.3	46	2.3	45
福島	79.1	28	1,482.3	25	19,792	23	7,394	16	19.7	30	2.3	40
茨城	69.2	42	1,397.5	43	20,858	11	7,589	11	18.9	42	2.3	41
栃木	69.6	39	1,460.4	30	20,270	18	7,739	7	19.3	37	2.5	34
群馬	75.6	32	1,377.5	45	20,470	17	7,982	4	18.9	43	2.5	35
埼玉	74.9	33	1,426.6	37	20,146	19	7,318	20	19.9	26	2.6	26
千葉	70.6	37	1,456.9	32	20,036	21	7,078	29	19.2	38	2.4	36
東京	80.3	26	1,638.7	3	20,660	16	6,324	41	20.1	23	2.7	23
神奈川	73.7	34	1,610.9	6	21,492	6	6,493	38	19.3	36	2.5	29
新潟	67.8	45	1,544.3	11	20,803	12	7,619	9	19.4	34	2.2	46
富山	102.4	14	1,473.2	27	18,483	31	7,153	27	21.5	9	2.6	28
石川	113.5	11	1,482.4	24	18,660	30	8,155	2	21.3	13	2.6	25
福井	97.7	16	1,402.3	41	18,457	32	7,378	17	20.2	20	2.8	20
山梨	68.7	44	1,314.5	47	20,782	13	7,823	6	19.1	39	2.3	42
長野	63.7	47	1,422.5	38	21,934	3	7,861	5	17.7	47	2.1	47
岐阜	69.5	40	1,455.4	34	22,797	1	7,325	19	18.4	45	2.7	21
静岡	69.3	41	1,516.1	18	21,372	7	7,488	13	19.1	41	2.4	38
愛知	78.1	29	1,595.3	8	21,253	8	7,173	25	19.8	29	2.8	18
三重	68.9	43	1,498.5	21	20,710	15	7,397	15	19.5	33	2.6	27
滋賀	69.8	38	1,396.1	44	21,983	2	8,052	3	19.5	32	2.5	32
京都	93.6	21	1,489.1	22	21,058	9	7,331	18	20.6	17	3.2	7
大阪	94.3	20	1,676.2	1	19,822	22	6,502	37	20.7	16	3.5	1
兵庫	80.4	25	1,612.8	5	20,055	20	6,522	36	19.8	27	3.0	12
奈良	71.6	36	1,511.7	19	21,753	4	7,608	10	19.3	35	2.6	24
和歌山	75.6	31	1,537.1	13	19,108	27	7,453	14	20.5	19	2.9	16
鳥取	76.9	30	1,457.5	31	20,737	14	7,255	23	19.1	40	2.5	31
島根	82.1	24	1,483.3	23	19,658	25	7,159	26	20.0	25	2.5	30
岡山	95.0	18	1,430.9	35	19,087	28	7,289	22	19.8	28	2.9	13
広島	96.0	17	1,642.6	2	18,179	34	6,042	45	21.4	12	3.5	2
山口	115.5	8	1,533.9	14	16,432	43	6,146	43	22.8	1	2.9	14
徳島	105.6	12	1,468.2	28	16,681	41	7,176	24	22.3	3	3.1	9
香川	94.8	19	1,511.2	20	18,059	36	6,458	39	20.6	18	3.2	6
愛媛	98.6	15	1,481.2	26	18,377	33	6,714	34	20.9	15	3.0	11
高知	134.6	1	1,460.8	29	16,394	44	7,080	28	22.5	2	2.8	19
福岡	124.9	4	1,531.6	15	17,640	39	6,291	42	22.2	4	3.4	4
佐賀	113.7	10	1,456.7	33	15,925	47	5,719	47	21.7	7	3.5	3
長崎	124.6	5	1,613.5	4	16,498	42	6,011	46	21.4	11	3.1	8
熊本	126.9	3	1,400.5	42	16,151	46	6,559	35	22.1	5	3.0	10
大分	113.8	9	1,415.8	39	17,858	38	7,489	12	19.7	31	2.7	22
宮崎	105.3	13	1,429.5	36	16,309	45	6,803	32	21.2	14	2.9	15
鹿児島	117.1	7	1,412.9	40	16,804	40	6,764	33	21.5	8	3.2	5
沖縄	122.6	6	1,331.8	46	18,047	37	8,203	1	21.4	10	2.3	43
全国平均	88.5		1,524.9		19,342		6,914		20.4		2.8	

出所：厚生労働省「平成11年度老人医療事業年報」

3. 病床数と疾病

(1) 病床数と医療費との関係ー病床数の高さ（あるいは低さ）は問題かー

全国的に見れば、病床数と1人当たり医療費（全体）には高い相関が見られる。
1人当たり老人医療費についても同様である。



病床数が少ない県は、1人当たり医療費も少ないという関係になるが、病床数が少ない県が健康であるとは断定できない点に留意しておく必要がある。

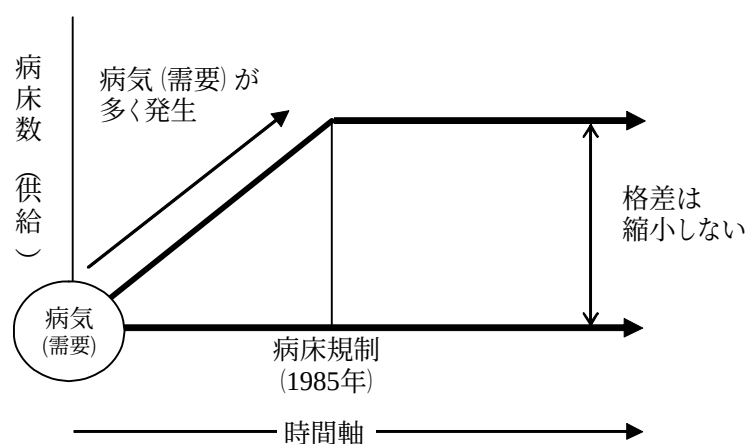
たとえば、福岡県の場合、もっとも病床数の少ない町村では病床ゼロである（福岡県内市町村別分析の項で詳述。22 頁）。このような病床ゼロの病床過疎地を構造的に多く抱える県では、県全体の平均値が低く出る。つまり、都道府県の「平均」はあくまで平均にすぎず、母集団（市町村）の分布を踏まえたものではないことを認識しておくべきである。

もとより医療サービスは市町村内に限定して提供されるものではない。しかしながら、病床を必要とするときにそれが身近にないことは、一般的には不便なことである。病床過疎地では、他の市町村と比べて同じ程度の需要があっても、医療サービスの消費意欲は医療機関への利便性が良い市町村ほどには上がらないと考えられる。この結果、医療費が低くなっている面もあるだろう。少なくとも、住民サービスの観点から病床数が少なくても良いといえる根拠は何もない。

(2) 病床数の推移—なぜ病床格差がついたのか—

医療は営利を追求するものではないが、医療も広義の産業である限り、需要がないところに供給体制を敷くことはあり得ない。まず需要があってこれに応える病床数が提供され、病床が利用されて医療費が高くなったと考えるのは自然である。需要とは当然ながら病気である。ただし、ここまでの流れは、1985 年までのものである。1985 年以降は病床規制がかかるようになったため、1985 年までについた医療費の地域格差が、その後も維持されているものと推察される（図表 2-3-2）。

図表2-3-2. 需要と供給のメカニズム（仮説）

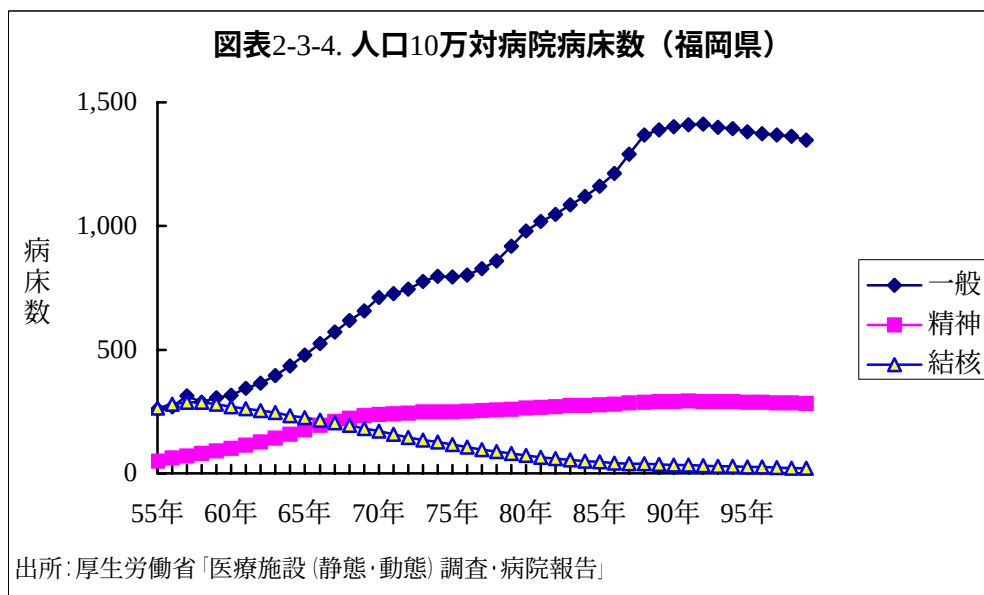
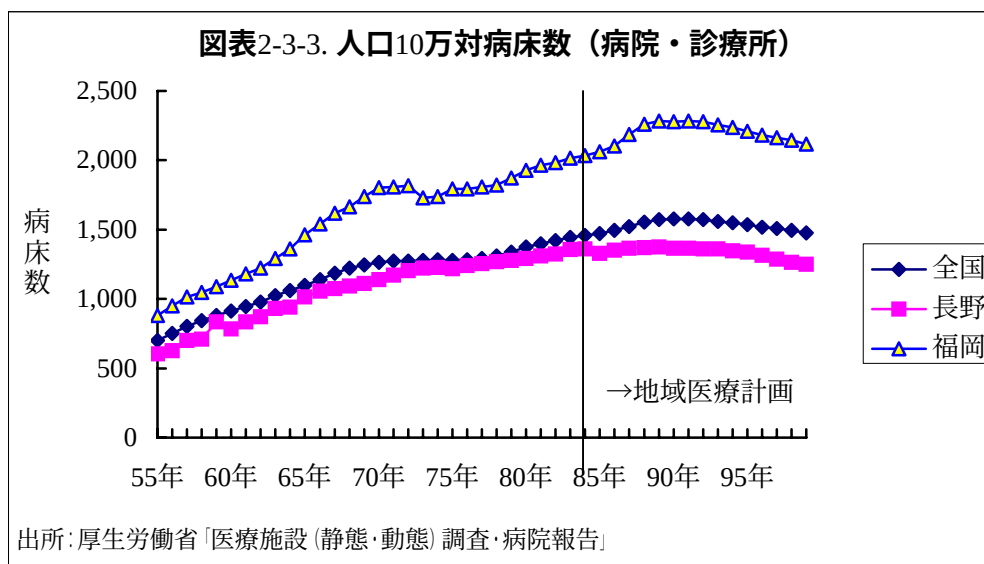


以下、この仮説をもとに、福岡県で全国平均を上回る病床数が存在してきた背景を検証する。なお、福岡県の動向を鮮明に洗い出すため、1人当たり老人医療費最下位の長野県と比較した。

① 現在までの推移

福岡県の病床数は、国民皆保険が実現した1961（昭和36）年以前に、すでに全国平均を上回っており、その後も1970年頃まで全国平均との格差が開きつづけている（図表 2-3-3）。

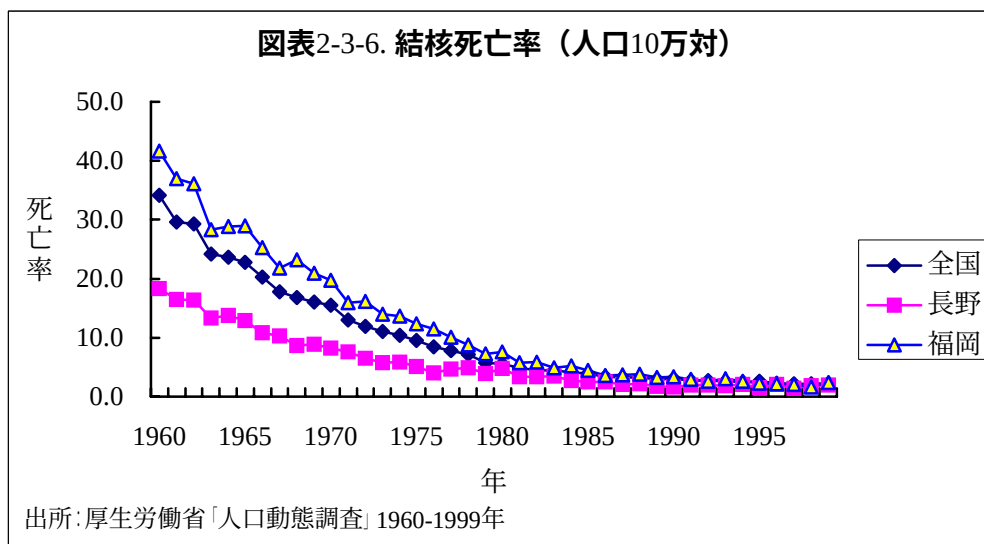
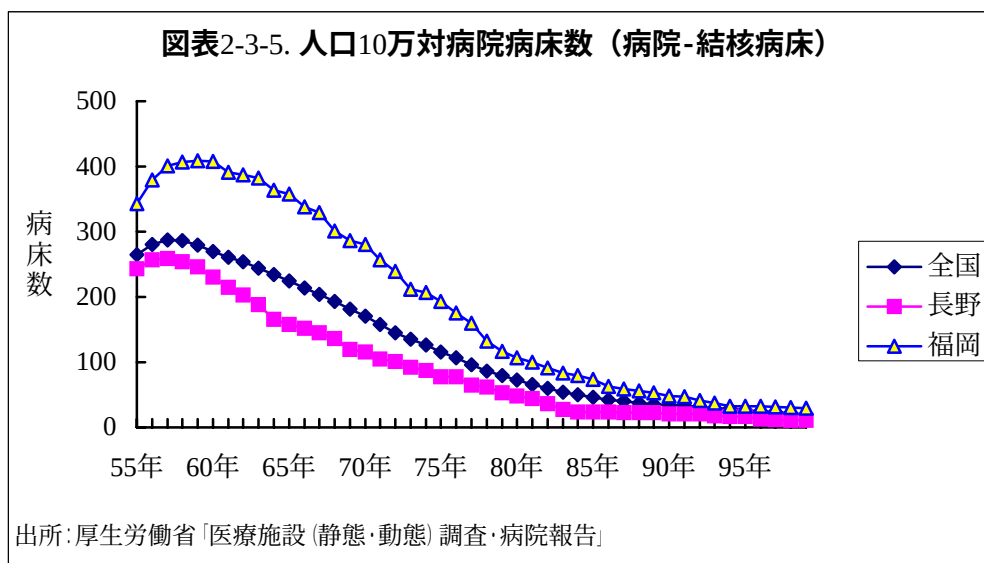
また病床種別に見ると、そもそも病床数が多かったのは、結核病床が多かったからであること、その後、結核病床数の減少と時期を同じくして精神病床数が増えていったことがわかる（図表 2-3-2、図表 2-3-4）。



② 年代別背景

1960 年まで

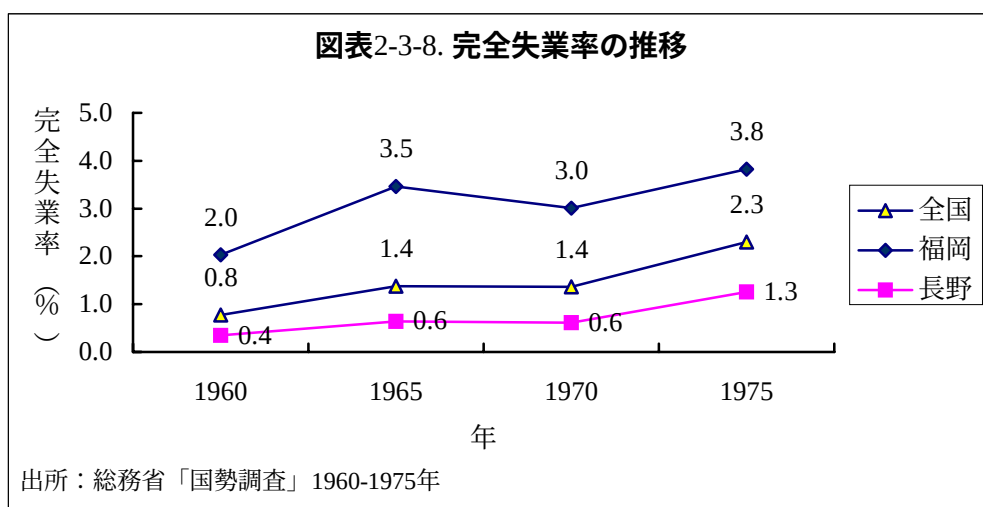
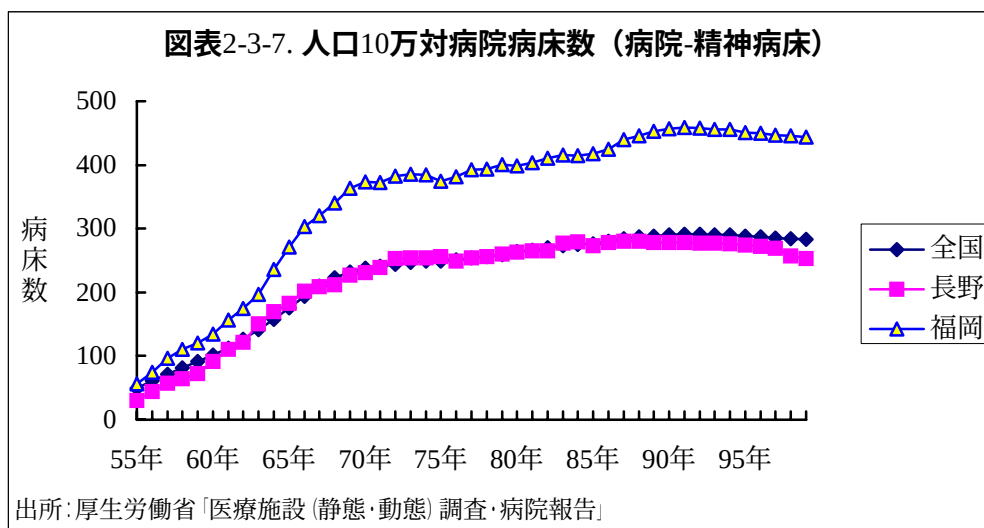
1960 年には一般病床数とほぼ同数の結核病床数があった（図表 2-3-5）。結核病床数を決定する需要とは当然のことながら結核である。1960 年時点で、福岡県の結核死亡率は、長野県の約 2 倍であった（図表 2-3-6）。



1960 年代

結核病床は 1959 年をピークに減少し、これに反比例して伸びてきたのが精神病床である（図表 2-3-7）。この時期、全国的には高度経済成長の真っただ中だったが、福岡県下最大の採炭地であった筑豊地区では閉山が相次いだ。このこともあって、1960 年から 1965 年にかけての完全失業率は全国平均の伸びを上回り 3%を超える事態となった。その後、福岡県では完全失業率が 3%を切った年はない（図表 2-3-8）。

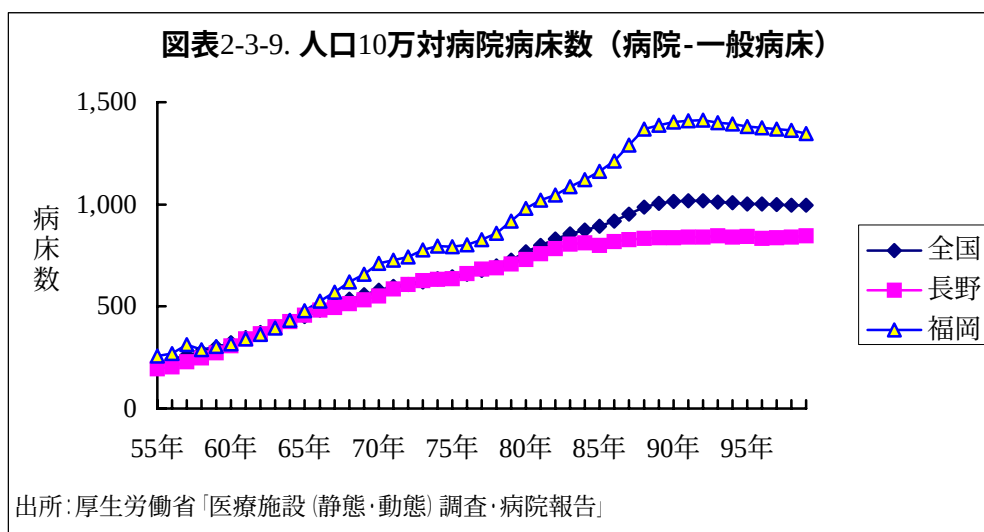
関連する指標として、福岡県では、人口当たり生活保護費が全国 3 位（1999 年度実績、1 位北海道、2 位大阪）となっている。



1970 年代

福岡県では、1960 年代以降、結核病床の減少と精神病床の増加が相殺されている。したがって結局は一般病床数の伸びによって、他県との病床格差がついたということになる。

その一般病床は 1970 年代にはなだらかに増えている程度であり、他県と比べて著しく病床数が増加したわけではない（図表 2-3-9）。



1980 年代

福岡県の一般病床数が他県を上回る伸びを示した時期である（前頁 2-3-9）。

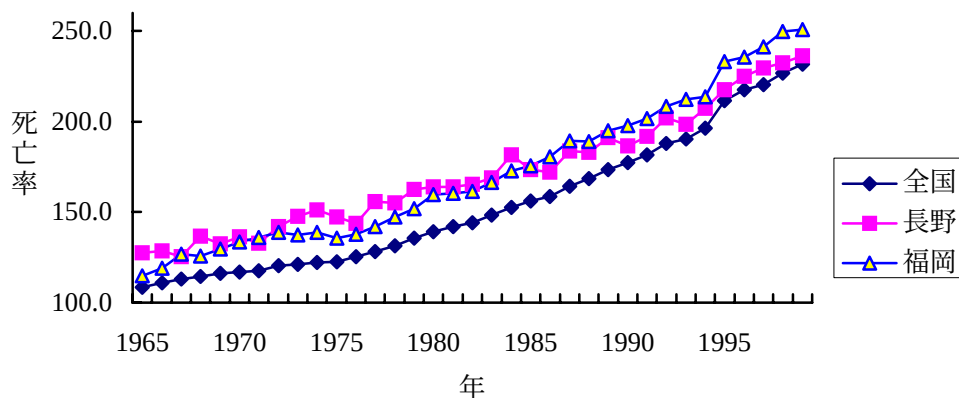
病床数に影響する直接的な需要である傷病に目を向けてみたい。現在、福岡県の死因トップは悪性新生物である（図表 2-3-10）。しかも心疾患や脳血管疾患はそれほど高くなく、悪性新生物が抜きん出ている点が特徴である。また、悪性新生物による死亡率が高くなってきたのは、1980 年代の後半からであり（図表 2-3-11）、一般病床数の伸びと符号する。

図表2-3-10. 死因順位・人口10万対死亡率（1999年度）

	福岡県		長野県		全国	
1位	悪性新生物	250.7	悪性新生物	236.5	悪性新生物	231.6
2位	心疾患	105.6	脳血管疾患	165.2	脳血管疾患	110.8
3位	脳血管疾患	98.8	心疾患	130.1	心疾患	120.4

出所：厚生労働省「人口動態調査」

図表2-3-11. 悪性新生物死亡率（人口10万対）



出所：厚生労働省「人口動態調査」1965-1999年

⇒福岡県の場合、病床数が増えたのは、明確な需要（傷病）があったからである。医療費の高低は地域の必然性によって決定されるといえよう。また需要は地域の社会的背景にも深く関連している。地域の医療費を圧縮しようとするれば、この社会的背景をもコントロールしなければならなくなるが、安易にコントロールできないもの、すべきではないものが多いことを認識しておくべきである。

III. 福岡県内市町村の比較分析

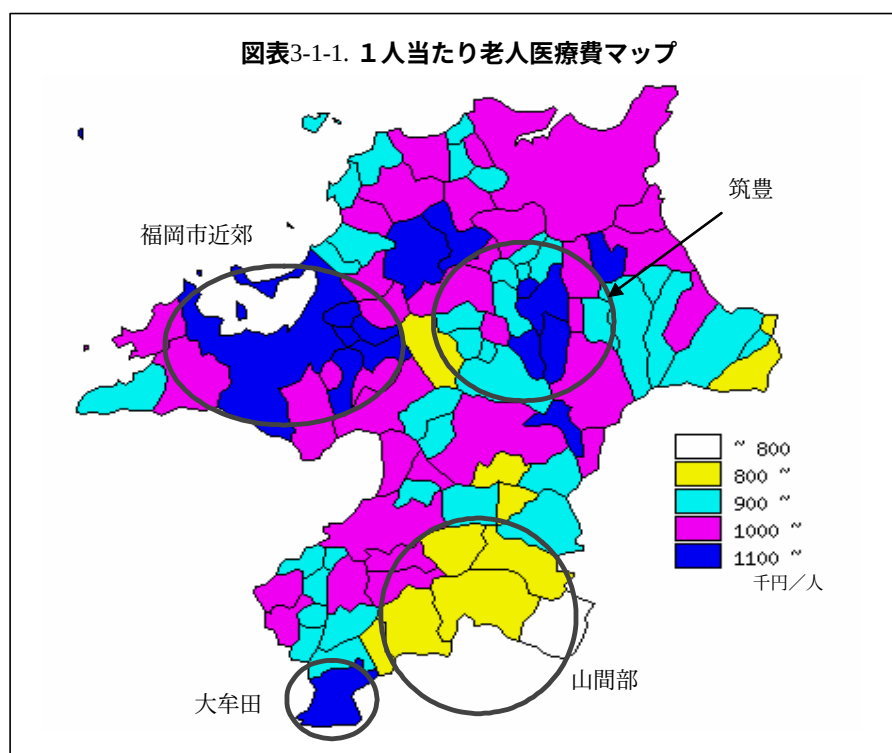
前述のとおり、都道府県の平均値では、母集団（市町村）の実態を把握できない。そこで、次に福岡県内の市町村を比較分析する。

なお、以下はデータの都合上、国民健康保険に加入する老人医療受給対象者のものである。福岡県では老人医療受給対象者 557 千人のうち 422 千人が国保に加入している。国保加入者が全体の 76%を占めているので、国保のみをとりあげてはいるものの全体の趨勢と見て差し支えないと考える。（注：図表は章末にまとめている。）

1. 1人当たり老人医療費

（1）老人医療費マップ

市町村別医療費を概観するため、福岡県の老人医療費マップを作成した。1人当たり老人医療費が高いのは福岡市近郊、筑豊、大牟田であり、逆に山間部で低い。



⇒医療機関へのアクセスの良い地域で医療費が高く、アクセスの悪い地域で医療費が低くなっている。また筑豊・大牟田の炭田地区でも高いことから、特有の社会的・歴史的背景によっても医療費が高くなると考えられる。

(2) 市町村比較 (図表 3-1-2、図表 3-1-3)

市町村別では最高が 1,336 千円 (宇美町)、最低が 712 千円 (矢部村) である。同じ県内でありながら、2 倍近くの開きがある。宇美町は過去 4 年間連続 1 位である。矢部村も例年最下位かそれに近い。このほかの上位の市町村も下位の市町村も過去 4 年間ほぼ ” 指定席 ” に位置している。

⇒高齢者の極めて少ない市町村では、高額医療を受ける人があった場合に、1 人当たり医療費の平均値が上がる場合がある。しかし、福岡県の場合はあまり人口の少ない市町村が上位で、かつ例年定位置にあるので、高額医療などの偶発要因によるものではないと思われる。

今回は、1 人当たり老人医療費について分析をしているが、1 人当たり老人医療費が高い市町村で、1 人当たり一般 (若人) 医療費が高いとは限らない。福岡県の場合、一般・退職者・老人ともに上位 10 に入る市町村または下位 10 位に入る市町村はない (図表 3-2-2)。似通った傾向を示す場合もあるが、最初から一般・退職者・老人を丸めた 1 人当たり医療費で分析してしまうと年代特有の傾向を見落とす場合もあるので注意が必要である。

(3) 1人当たり老人医療費の内訳(図表 3-1-4, 3-1-5, 3-1-6)

療養の給付については、入院は最高が 703 千円(宇美町)、最低が 328 千円(庄内町)である。入院外は最高が 410 千円(庄内町)、最低が 206 千円(星野村)である。宇美町の場合、入院外はほぼ福岡県平均程度であり、1人当たり老人医療費を押し上げているのは入院医療費にあるといえる。逆に庄内町の場合、入院が 1 位、入院外が最下位と非常に特徴的な傾向を示している。

歯科診療費も市町村間のバラツキが大きい。最高で 54 千円(方城町)、最低で 20 千円(星野村)である。

調剤費用の最高は 118 千円(遠賀町)、最低は 24 千円(篠栗町)である。遠賀町は、入院・入院外およびその他の費用はあまり高くないが、調剤費用だけが突出している。篠栗町は、入院診療費は高いが入院外は低い。

施設療養費もバラツキが大きい。特に通所療養費についてはゼロの町村(矢部村、星野村、勝山町)がある。

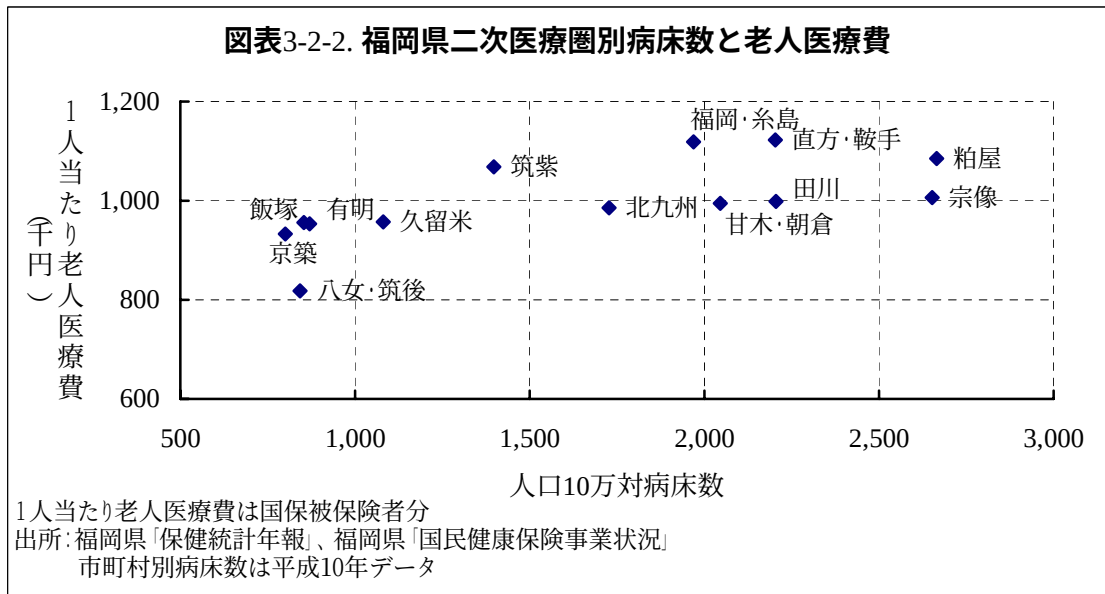
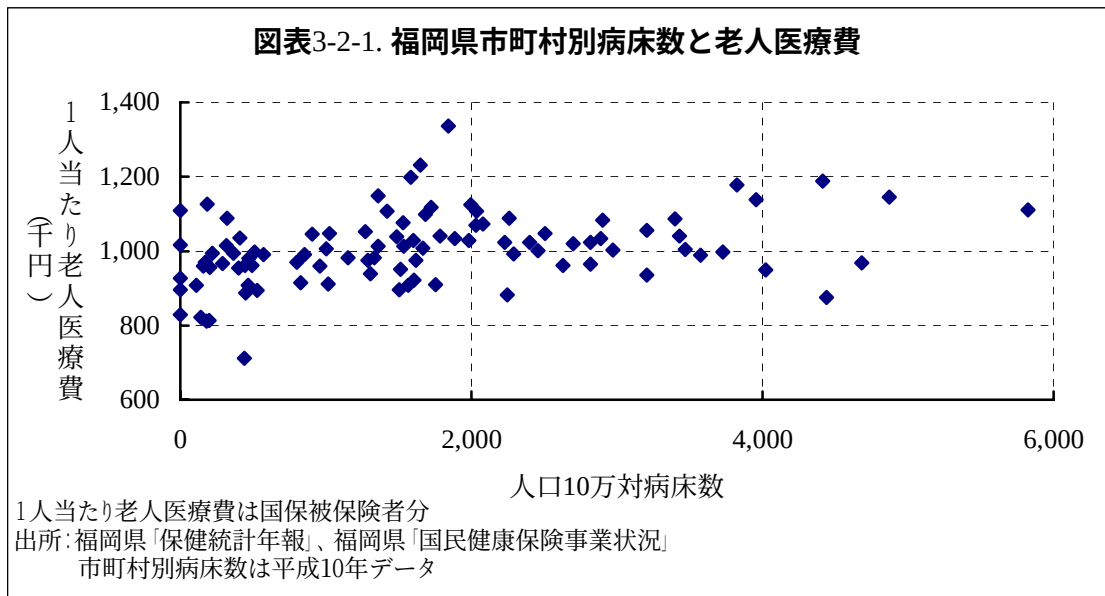
訪問看護費もゼロの町村(黒木町、上陽町、矢部村、星野村、赤池町、方城町)がある。

⇒矢部村、星野村は1人当たり老人医療費下位の”常連”であるが、通所療養費や訪問看護費がまったく発生していないためでもある。これは需要がないというよりも、提供体制が整っていないためであろう。

このように、福岡県としては1人当たり老人医療費が全国1位であるが、市町村単位では通所療養や訪問看護など介護系のサービスで大きく遅れをとっているところがあることがわかる。この点に限って言えば、医療費が少ないことが地域住民にとっても望ましいことだとはまったく言えない。

2. 病床数

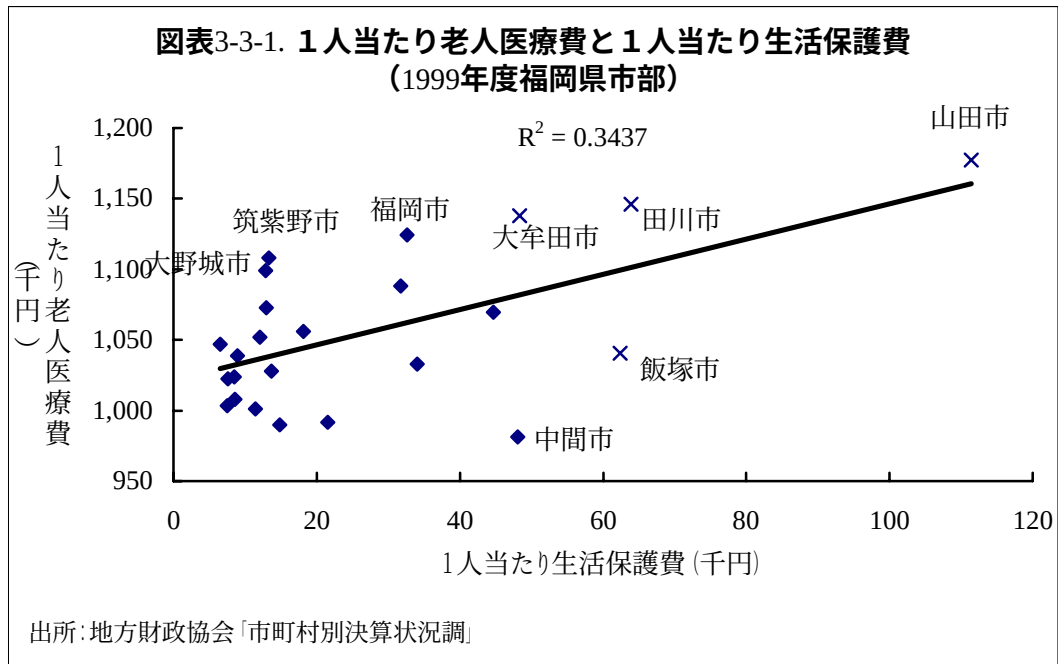
小石原町、宝珠山町、上陽町、豊津町は、病床がまったくない「病床過疎地」となっている。また、都道府県単位では病床数と医療費の相関が高かったが、市町村単位さらには二次医療圏単位で見るとそれほど高い相関はない。



⇒二次医療圏または市町村単位で見ると、非常に病床数の少ない地域があり、地域住民にとっての利便性を充足できているかどうか疑問が残る点もある。

3. 社会的背景

これまで繰り返し炭鉱と医療費との関連を述べてきた。そこでさらに炭鉱地区に着目すると、1人当たり老人医療費の高い山田市、田川市では、1人当たり生活保護費も高いことが判明した。



一般に、1人当たり医療費は国民1人当たり所得（または1人当たり県民所得）の影響を受け、所得に比例して医療費が高い傾向にある¹。そうであれば、生活保護世帯が多い市町村では平均所得が低いので、医療費を押し上げる要因はないように思われる。しかし、実際にはそうではない。その理由として、医療が生活保護の下で扶助され、医療を消費しても家計支出には影響がないため節約機能が働かないこと、それ以上にそもそも生活に困窮しており傷病に直面しやすいことから、医療費が高くなってしまうことが考えられる。

⇒福岡県においては炭鉱の影響が残っており、生活困窮世帯も少なくない。このような実態を踏まえ、医療費の高さだけを批判すべきではない。

¹ 日医総研ワーキングペーパーNo.58「総医療費のマクロ経済分析」森宏一郎

4. まとめ

- ・福岡県の1人当たり老人医療費は全国1位である。これは、結核・悪性新生物などの傷病、産業の変遷・失業率などの社会的背景といったしかるべき理由によるもので、医療が浪費されてきた結果ではない。
- ・福岡県内で特に交通アクセスの良い福岡市近郊で医療費が高い。しかし、むしろ医療費の低い山間部に目を向けるべきである。山間部では、通所療養や訪問看護がまったく提供されていない町村があり、底上げが必要である。(これらは2000年度以降介護保険でカバーされるようになっている。)
- ・筑豊・大牟田の医療費が高いことから炭鉱の影響が残っているものと思われる。筑豊の中で特に医療費の高い山田市、田川市では生活保護費も高い。地域住民の生活を無視して、医療費が高いことを短絡的に”問題視”するべきではない。

図表3-1-2. 福岡県老人医療費（国保）

	1999年度 対象者数	1人当たり医療諸費(千円)				1人当たり医療諸費順位				
		96年度 H8	97年度 H9	98年度 H10	99年度 H11	96年度 H8	97年度 H9	98年度 H10	99年度 H11	上位10:▲ 下位10:○
1 北九州市	95,943	1,009	1,024	1,045	1,088	24	25	18	18	
2 福岡市	84,388	1,078	1,078	1,070	1,124	9	12	15	10	▲
3 大牟田市	19,308	1,086	1,093	1,098	1,138	7	9	10	8	▲
4 久留米市	18,191	967	996	1,019	1,056	38	35	30	24	
5 直方市	6,100	1,041	1,042	1,040	1,069	15	20	20	23	
6 飯塚市	7,801	1,022	1,037	1,029	1,041	19	22	24	30	
7 田川市	6,290	1,056	1,081	1,105	1,146	11	11	9	7	▲
8 柳川市	4,283	943	925	942	1,001	46	61	63	49	
9 山田市	1,649	1,109	1,142	1,144	1,177	4	6	4	5	▲
10 甘木市	4,272	930	931	965	1,023	57	60	51	39	
11 八女市	3,846	896	913	956	1,004	63	65	58	47	
12 筑後市	4,146	935	946	987	1,008	49	56	40	45	
13 大川市	3,565	1,019	1,003	1,005	1,024	20	29	36	37	
14 行橋市	6,063	884	902	958	1,033	68	69	55	34	
15 豊前市	3,723	869	948	967	992	70	55	50	54	
16 中間市	5,317	932	933	970	981	52	59	49	59	
17 小郡市	4,308	969	1,010	1,019	1,047	36	27	31	27	
18 筑紫野市	5,855	999	999	1,028	1,073	28	32	25	22	
19 春日市	5,126	989	997	1,018	1,052	30	33	32	25	
20 大野城市	4,630	1,054	1,074	1,059	1,108	12	13	17	15	
21 宗像市	6,684	903	951	971	1,028	61	54	48	36	
22 太宰府市	5,022	1,010	1,034	1,008	1,039	22	23	34	31	
23 前原市	4,113	1,048	1,053	1,067	1,099	14	15	16	16	
24 古賀市	3,384	956	951	998	990	45	53	38	57	
25 那珂川町	2,418	934	954	999	1,089	50	52	37	17	
26 宇美町	2,253	1,298	1,269	1,305	1,336	1	1	1	1	▲
27 篠栗町	2,029	1,089	1,160	1,112	1,087	6	3	7	19	
28 志免町	2,435	1,085	1,085	1,154	1,199	8	10	3	3	▲
29 須恵町	1,643	1,103	1,149	1,210	1,231	5	4	2	2	▲
30 新宮町	1,457	967	986	857	914	37	38	87	81	
31 久山町	818	1,068	986	977	1,013	10	37	43	43	
32 粕屋町	1,952	1,109	1,107	1,111	1,148	3	8	8	6	▲
33 福岡町	3,420	1,005	1,017	1,025	1,033	26	26	29	33	
34 津屋崎町	1,657	1,013	1,003	977	997	21	30	42	51	
35 玄海町	1,103	960	898	910	956	42	71	71	73	
36 大島村	179	965	1,145	915	908	39	5	69	85	
37 芦屋町	1,477	849	870	895	911	74	78	75	82	
38 水巻町	2,879	985	997	1,031	1,048	32	34	23	26	
39 岡垣町	3,433	930	961	973	1,002	56	47	46	48	
40 遠賀町	1,631	811	834	879	907	86	87	79	86	

	1999年度 対象者数	1人当たり医療諸費(千円)				1人当たり医療諸費順位				
		96年度 H8	97年度 H9	98年度 H10	99年度 H11	96年度 H8	97年度 H9	98年度 H10	99年度 H11	上位10:▲ 下位10:○
41 小竹町	1,315	957	955	1,040	1,046	43	51	21	28	
42 鞍手町	1,829	956	1,029	992	1,076	44	24	39	21	
43 宮田町	2,762	1,140	1,170	1,131	1,189	2	2	5	4	▲
44 若宮町	1,168	1,051	1,133	1,097	1,126	13	7	11	9	▲
45 桂川町	1,614	932	962	867	970	53	46	83	63	
46 稲築町	2,674	1,026	1,049	1,089	1,084	17	16	12	20	
47 碓井町	750	1,007	1,004	981	966	25	28	41	66	
48 嘉穂町	1,246	936	908	887	921	48	68	77	80	
49 筑穂町	1,293	932	963	917	894	54	45	68	89	○
50 穂波町	2,702	961	958	936	962	40	49	65	69	
51 庄内町	1,079	993	959	974	970	29	48	45	64	
52 潁田町	755	978	984	1,075	982	33	39	14	58	
53 杷木町	1,091	838	897	940	962	79	72	64	68	
54 朝倉町	1,379	808	810	819	812	87	89	90	96	○
55 三輪町	1,062	1,000	968	960	969	27	44	52	65	
56 夜須町	1,218	961	970	958	994	41	43	57	53	
57 小石原町	208	887	988	1,127	1,110	66	36	6	13	
58 宝珠山村	280	790	901	1,025	1,016	92	70	28	41	
59 二丈町	1,323	837	912	947	979	80	66	62	60	
60 志摩町	1,662	976	999	1,027	1,029	34	31	26	35	
61 吉井町	2,048	815	800	837	882	84	90	89	91	○
62 田主丸町	2,595	847	892	862	936	75	73	85	78	
63 浮羽町	1,937	811	843	881	959	85	86	78	72	
64 北野町	1,435	865	924	953	990	72	62	59	56	
65 大刀洗町	1,308	989	1,044	1,018	1,007	31	19	33	46	
66 城島町	1,167	833	867	903	939	81	79	74	77	
67 大木町	1,123	867	909	930	954	71	67	67	74	
68 三潨町	1,296	885	920	907	975	67	63	72	61	
69 黒木町	2,024	719	717	713	814	95	97	97	95	○
70 上陽町	624	840	850	870	830	78	84	81	93	○
71 立花町	1,589	730	781	789	822	94	93	94	94	○
72 広川町	1,676	923	955	1,005	1,019	60	50	35	40	
73 矢部村	367	696	727	729	712	97	96	96	97	○
74 星野村	674	865	860	813	876	73	82	92	92	○
75 瀬高町	2,832	820	863	867	909	82	81	84	83	
76 大和町	1,766	928	934	949	960	59	58	61	71	
77 三橋町	1,715	875	847	860	974	69	85	86	62	
78 山川町	762	716	764	818	897	96	95	91	87	
79 高田町	2,111	803	810	870	951	90	88	82	75	
80 香春町	1,640	1,039	1,065	1,027	1,035	16	14	27	32	

	1999年度 対象者数	1人当たり医療諸費(千円)				1人当たり医療諸費順位				
		96年度 H8	97年度 H9	98年度 H10	99年度 H11	96年度 H8	97年度 H9	98年度 H10	99年度 H11	上位10:▲ 下位10:○
81 添田町	1,812	928	971	951	1,023	58	42	60	38	
82 金田町	746	781	788	894	995	93	92	76	52	
83 糸田町	1,105	940	980	1,044	1,117	47	40	19	11	
84 川崎町	2,206	1,010	1,046	1,079	1,108	23	18	13	14	
85 赤池町	1,132	889	945	910	964	65	57	70	67	
86 方城町	738	934	872	959	949	51	77	54	76	
87 大任町	648	900	920	958	1,015	62	64	56	42	
88 赤村	487	975	1,048	960	961	35	17	53	70	
89 苅田町	2,830	930	978	975	1,041	55	41	44	29	
90 犀川町	1,263	844	881	873	998	77	75	80	50	
91 勝山町	745	1,023	1,041	1,031	1,110	18	21	22	12	
92 豊津町	914	892	881	904	927	64	74	73	79	
93 椎田町	1,467	794	873	971	1,013	91	76	47	44	
94 吉富町	716	808	799	851	896	88	91	88	88	○
95 築城町	1,188	817	867	932	990	83	80	66	55	
96 新吉富村	508	808	852	807	908	89	83	93	84	
97 大平村	592	847	765	759	887	76	94	95	90	○
市町村計	421,987	998	1,012	1,023	1,066					
歯科医師	1,199	900	988	984	964					
医師	2,219	788	812	802	815					
薬剤師	332	753	733	797	917					
組合計	3,750	822	862	860	872					
県計	425,737	996	1,010	1,022	1,064					

図表3-1-3. 1人当たり医療費の年代別比較（1999年度国保）

金額単位:千円

		若者		退職者		老人	
医療費が低い市町村	1	小石原町	137.5	大島村	197.8	矢部村	712.3
	2	芦屋町	150.8	小石原町	231.1	朝倉町	811.6
	3	那珂川町	152.9	上陽町	243.5	黒木町	813.9
	4	春日市	166.0	矢部村	272.1	立花町	821.8
	5	筑穂町	166.7	勝山町	277.9	上陽町	829.6
	6	古賀市	179.4	玄海町	314.9	星野村	875.8
	7	金田町	180.8	大平村	323.4	吉井町	882.5
	8	玄海町	183.0	犀川町	331.4	大平村	886.7
	9	久山町	183.1	浮羽町	332.0	筑穂町	893.9
	10	大野城市	184.5	椎田町	337.3	吉富町	895.7
医療費が高い市町村	88	三橋町	251.7	志免町	430.9	福岡市	1,124.3
	89	大島村	259.6	赤池町	436.9	若宮町	1,126.2
	90	星野村	267.8	福岡市	436.9	大牟田市	1,138.2
	91	田川市	272.5	広川町	437.7	田川市	1,146.0
	92	吉富町	272.9	大木町	440.2	粕屋町	1,148.1
	93	大牟田市	285.2	星野村	440.7	山田市	1,177.2
	94	勝山町	295.7	赤村	451.3	宮田町	1,188.8
	95	豊前市	302.8	若宮町	467.9	志免町	1,198.6
	96	新吉富村	313.4	須恵町	471.2	須恵町	1,230.7
	97	大平村	315.4	朝倉町	502.7	宇美町	1,335.7

図表3-1-4. 1人当り老人医療費（1999年度国保老人・医療の給付等）

金額単位:千円

	医療の										
				療養の 給付計	調剤	食事 療養	施設		訪問 看護	給付等 合計	
	入院	入院外	歯科				入所	通所			療養計
1 北九州市	481	334	45	860	95	54	54	9	63	7	1,079
2 福岡市	526	335	43	904	77	62	57	8	65	10	1,118
3 大牟田市	520	373	43	936	48	64	55	18	73	8	1,130
4 久留米市	474	349	39	862	47	56	64	10	74	9	1,048
5 直方市	412	375	38	826	90	48	80	12	92	8	1,063
6 飯塚市	395	346	42	783	80	46	91	27	118	5	1,033
7 田川市	492	357	38	887	68	60	88	31	119	8	1,143
8 柳川市	438	304	31	773	79	50	72	14	87	7	995
9 山田市	614	307	32	954	76	78	48	8	56	9	1,173
10 甘木市	464	286	36	786	62	52	90	24	115	2	1,017
11 八女市	445	313	35	793	70	52	67	14	81	2	997
12 筑後市	430	309	38	777	92	48	66	12	78	2	997
13 大川市	434	319	32	785	54	52	84	34	118	3	1,012
14 行橋市	485	283	34	801	97	56	55	10	65	7	1,026
15 豊前市	394	311	35	740	77	52	87	26	113	4	986
16 中間市	410	354	44	807	72	44	44	2	46	6	976
17 小郡市	503	302	33	838	60	59	65	18	83	2	1,041
18 筑紫野市	491	334	36	860	75	61	57	10	67	3	1,066
19 春日市	511	324	39	874	62	60	39	7	46	2	1,045
20 大野城市	556	304	38	898	75	72	44	10	54	2	1,101
21 宗像市	467	310	42	818	71	55	52	16	68	9	1,022
22 太宰府市	498	315	36	850	63	61	42	8	50	7	1,031
23 前原市	475	324	37	835	95	58	77	24	102	2	1,093
24 古賀市	508	282	39	829	48	65	30	2	32	10	985
25 那珂川町	522	300	38	861	79	59	57	21	79	5	1,082
26 宇美町	703	320	41	1,064	82	96	69	10	79	9	1,330
27 篠栗町	616	232	42	890	24	82	46	25	71	12	1,080
28 志免町	617	293	41	951	92	75	60	9	69	8	1,195
29 須恵町	621	286	38	944	90	82	83	16	99	11	1,227
30 新宮町	418	292	43	753	77	46	25	2	27	8	912
31 久山町	505	307	41	853	27	66	40	18	58	7	1,011
32 粕屋町	560	320	45	925	69	66	59	13	72	11	1,142
33 福岡町	508	281	38	827	45	64	60	23	84	9	1,028
34 津屋崎町	532	286	36	854	25	72	27	3	30	11	993
35 玄海町	487	254	32	773	47	61	55	3	57	11	948
36 大島村	472	287	31	789	38	65	9	1	10	1	904
37 芦屋町	413	307	36	756	38	37	61	11	72	2	905
38 水巻町	439	354	44	836	92	52	50	5	54	7	1,042
39 岡垣町	402	348	41	791	78	43	57	21	78	7	997
40 遠賀町	351	294	37	682	118	40	47	10	57	4	901

											医療の
				療養の	調剤	食事	施設			訪問	給付等
	入院	入院外	歯科	給付計		療養	入所	通所	療養計	看護	合計
41 小竹町	420	358	38	815	45	49	95	36	131	4	1,045
42 鞍手町	521	340	32	893	70	61	43	5	48	2	1,073
43 宮田町	564	390	35	989	67	68	43	11	54	7	1,185
44 若宮町	522	345	37	904	66	66	75	6	81	4	1,121
45 桂川町	396	310	45	751	65	41	72	26	98	9	965
46 稲築町	478	325	44	847	90	58	61	16	77	7	1,080
47 碓井町	409	314	40	763	74	42	50	21	71	12	962
48 嘉穂町	349	274	44	667	92	36	90	25	115	8	918
49 筑穂町	330	312	40	682	87	41	45	32	77	5	892
50 穂波町	382	326	44	752	43	43	85	28	113	6	957
51 庄内町	328	410	44	781	69	39	72	5	77	1	967
52 潁田町	417	333	34	784	43	53	79	21	100	2	981
53 杷木町	416	368	26	811	31	45	64	6	70	1	958
54 朝倉町	363	253	30	646	43	40	71	3	74	1	804
55 三輪町	459	273	32	763	62	56	74	4	78	3	963
56 夜須町	463	272	29	764	46	58	99	22	121	2	991
57 小石原町	567	311	30	908	30	59	105	4	109	4	1,108
58 宝珠山村	523	301	23	846	26	58	81	1	83	2	1,015
59 二丈町	429	276	37	741	90	54	62	25	87	1	973
60 志摩町	495	283	29	807	101	61	43	13	56	1	1,025
61 吉井町	410	306	27	744	43	44	33	14	47	1	879
62 田主丸町	399	312	30	742	70	41	59	14	73	4	930
63 浮羽町	467	309	29	805	27	53	59	11	70	1	956
64 北野町	442	323	33	798	66	56	58	3	61	1	982
65 大刀洗町	466	326	32	824	72	57	38	6	43	6	1,001
66 城島町	443	268	37	748	89	48	39	5	45	3	934
67 大木町	396	303	32	731	95	48	56	19	74	3	950
68 三潨町	490	271	35	796	90	56	22	2	24	4	970
69 黒木町	406	248	28	682	35	44	45	4	49	0	810
70 上陽町	418	248	23	688	37	53	47	1	49	0	827
71 立花町	380	249	29	657	57	45	52	4	56	2	816
72 広川町	497	283	33	813	93	60	38	6	45	2	1,012
73 矢部村	349	223	28	601	39	38	33	0	33	0	710
74 星野村	472	206	20	698	101	59	17	0	17	0	875
75 瀬高町	377	248	32	657	96	41	95	7	101	6	902
76 大和町	400	297	35	731	66	48	83	15	98	7	951
77 三橋町	410	326	32	768	71	42	64	17	82	5	967
78 山川町	417	231	28	677	80	47	71	11	82	2	887
79 高田町	405	273	39	717	66	46	90	13	103	11	943
80 香春町	439	325	35	799	82	57	60	28	88	6	1,032

											医療の
				療養の	調剤	食事	施設			訪問	給付等
	入院	入院外	歯科	給付計		療養	入所	通所	療養計	看護	合計
81 添田町	400	366	46	813	30	57	78	42	120	1	1,021
82 金田町	412	377	33	821	66	43	59	1	61	2	993
83 糸田町	491	360	38	889	90	58	62	14	76	3	1,116
84 川崎町	481	350	35	866	95	57	69	16	85	4	1,106
85 赤池町	386	347	33	766	61	42	71	18	90	0	959
86 方城町	384	317	54	755	45	51	75	20	95	0	946
87 大任町	372	351	47	771	101	38	78	23	101	2	1,013
88 赤村	371	314	38	724	106	40	72	17	89	2	960
89 苅田町	518	280	35	833	78	62	50	6	57	5	1,035
90 犀川町	507	258	33	798	63	62	61	7	69	3	995
91 勝山町	617	225	27	870	69	88	77	0	78	2	1,107
92 豊津町	410	239	30	680	94	48	67	27	94	5	920
93 椎田町	491	285	31	807	40	59	72	29	101	2	1,009
94 吉富町	376	267	39	682	94	47	59	6	65	6	893
95 築城町	437	295	36	768	73	57	63	15	78	11	986
96 新吉富村	363	311	31	705	96	36	49	3	52	16	905
97 大平村	404	300	26	730	68	50	28	6	34	2	884
市町村計	482	326	40	848	76	57	59	12	71	7	1,059
歯科医師	408	293	25	726	78	43	89	11	101	11	960
医師	356	257	38	651	63	32	53	5	58	9	813
薬剤師	357	290	39	687	80	34	94	13	107	2	909
組合計	372	272	34	678	69	36	68	8	76	9	868
県計	481	326	40	847	76	56	59	12	71	7	1,057

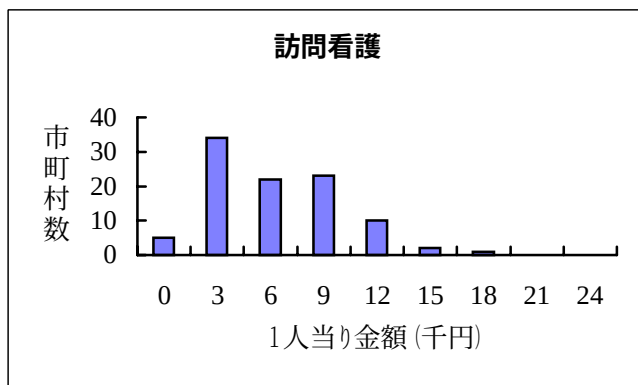
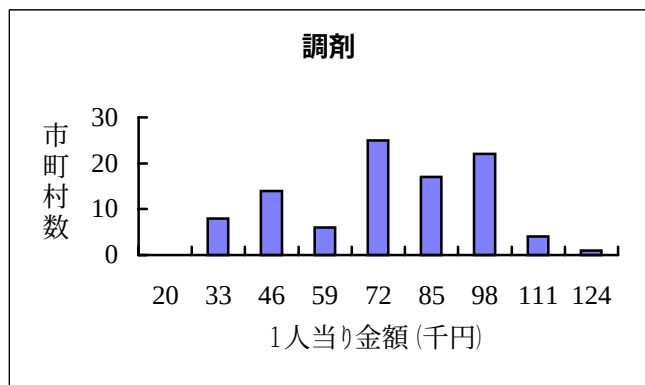
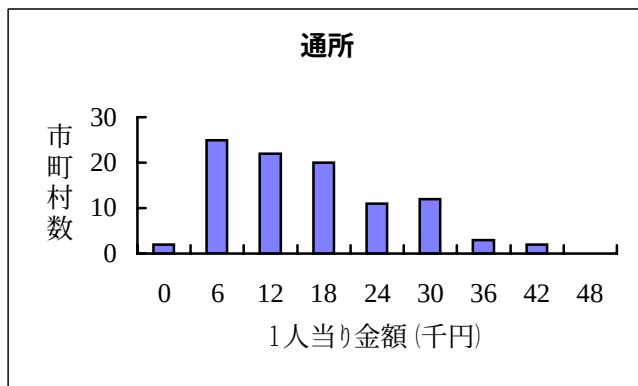
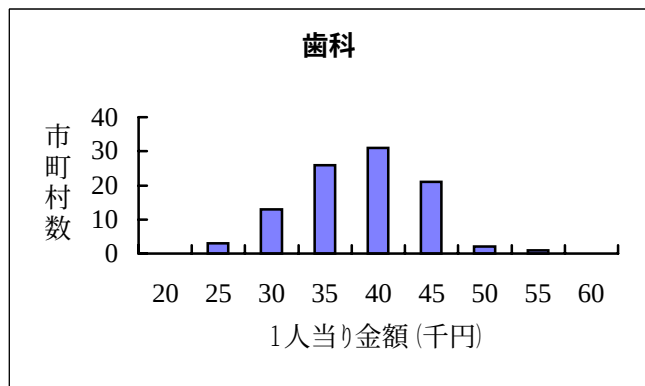
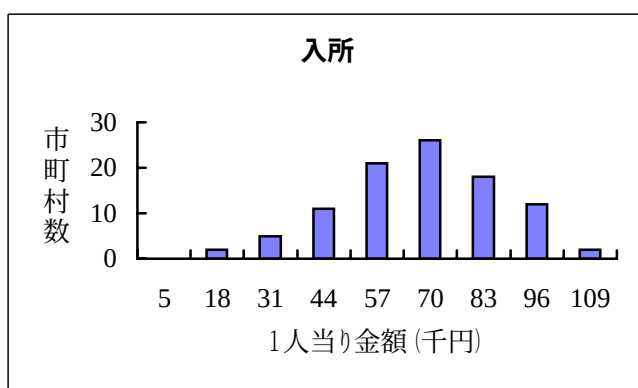
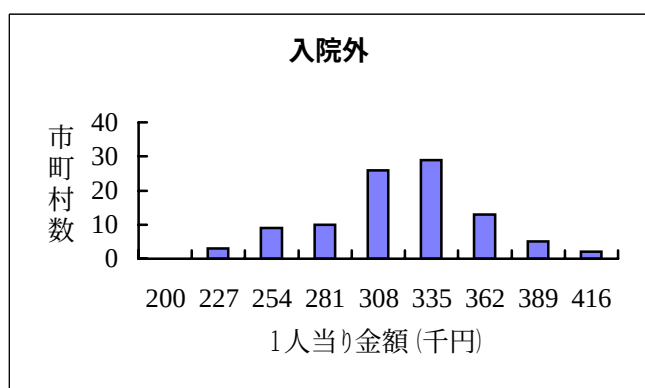
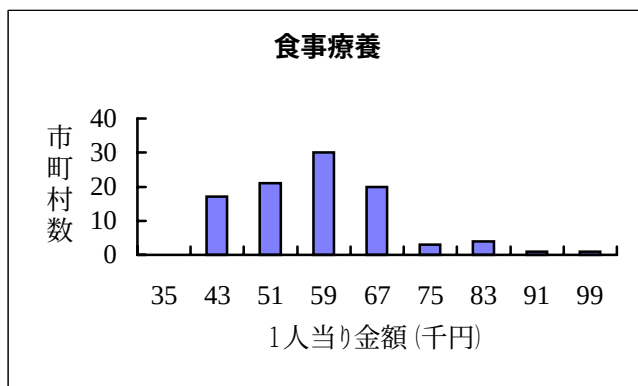
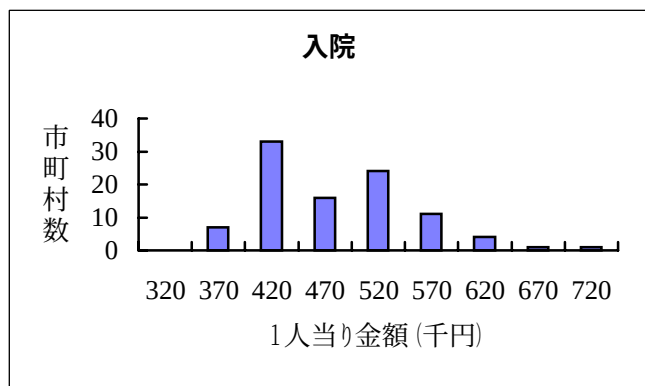
図表3-1-5. 1人当り老人医療費順位（1999年度国保老人・医療の給付等）

											医療の
				療養の 給付計	調剤	食事 療養			施設 療養計	訪問 看護	給付等 合計
	入院	入院外	歯科				入所	通所			
1 北九州市	36	22	6	22	9	49	65	60	66	25	20
2 福岡市	12	21	15	10	36	19	60	62	63	10	10
3 大牟田市	17	5	13	6	72	15	62	28	51	19	8
4 久留米市	39	15	27	19	75	47	40	55	49	16	24
5 直方市	65	4	31	34	25	64	16	47	23	23	23
6 飯塚市	81	18	18	57	31	72	5	9	5	40	30
7 田川市	28	10	35	15	54	26	9	5	4	22	6
8 柳川市	53	54	77	61	33	60	26	39	28	32	50
9 山田市	6	50	69	3	39	5	72	63	73	17	5
10 甘木市	45	68	49	54	66	55	6	17	8	72	38
11 八女市	48	40	52	51	49	58	36	41	35	76	47
12 筑後市	56	48	34	59	16	67	37	48	39	61	46
13 大川市	55	35	75	55	71	57	12	3	6	56	42
14 行橋市	34	73	59	46	6	45	63	56	64	31	34
15 豊前市	82	45	53	78	38	56	10	11	9	52	55
16 中間市	69	11	10	43	44	77	79	89	85	34	59
17 小郡市	24	57	64	28	69	29	38	30	32	79	28
18 筑紫野市	30	23	50	21	41	20	59	57	62	54	22
19 春日市	19	30	26	16	65	25	86	65	86	71	25
20 大野城市	10	55	30	11	40	8	78	58	78	70	15
21 宗像市	43	47	17	37	47	48	67	34	61	12	36
22 太宰府市	25	37	46	25	64	23	83	61	80	33	32
23 前原市	38	31	43	30	10	33	21	16	13	67	16
24 古賀市	20	74	28	32	73	13	91	88	92	11	56
25 那珂川町	14	59	32	20	32	30	57	21	38	43	17
26 宇美町	1	34	22	1	28	1	34	53	37	14	1
27 篠栗町	5	93	16	13	97	3	75	13	55	2	18
28 志免町	4	64	19	4	17	6	50	59	59	21	3
29 須恵町	2	69	37	5	22	4	14	35	18	5	2
30 新宮町	59	65	14	71	37	71	94	90	94	18	81
31 久山町	23	51	21	24	93	11	84	29	69	27	43
32 粕屋町	9	33	5	7	52	12	55	45	54	8	7
33 福岡町	21	75	38	33	79	16	48	18	30	15	33
34 津屋崎町	11	67	48	23	96	7	93	84	93	4	52
35 玄海町	33	86	67	60	74	22	64	86	71	7	74
36 大島村	41	66	78	53	86	14	97	91	97	91	84
37 芦屋町	64	52	45	69	87	95	47	49	53	81	82
38 水巻町	52	12	9	29	19	54	69	77	76	30	27
39 岡垣町	75	16	20	52	34	81	58	24	41	24	48
40 遠賀町	93	63	44	89	1	89	74	54	70	46	86

											医療の 給付等 合計
	療養の 給付計				調剤	食事 療養	施設		訪問 看護		
	入院	入院外	歯科	療養計			入所	通所			
41 小竹町	58	9	39	38	77	62	3	2	1	50	26
42 鞍手町	16	20	72	12	50	21	81	76	83	69	21
43 宮田町	8	2	58	2	56	9	82	50	77	29	4
44 若宮町	15	19	40	9	60	10	23	69	36	48	9
45 桂川町	79	46	4	73	62	86	25	12	19	13	64
46 稲築町	37	28	7	26	20	37	45	36	44	26	19
47 碓井町	71	39	23	68	42	83	70	22	56	3	66
48 嘉穂町	95	78	8	93	18	96	7	15	7	20	80
49 筑穂町	96	42	24	87	27	85	76	4	46	42	88
50 穂波町	85	27	11	72	81	80	11	8	10	38	70
51 庄内町	97	1	12	58	53	92	27	75	45	85	62
52 潁田町	62	24	60	56	82	51	17	23	17	80	58
53 杷木町	63	6	94	41	90	74	41	70	57	88	69
54 朝倉町	91	87	83	96	80	91	31	82	48	87	96
55 三輪町	47	79	74	67	67	44	24	78	40	57	65
56 夜須町	46	81	85	66	76	34	2	20	2	75	53
57 小石原町	7	44	82	8	92	32	1	79	11	49	12
58 宝珠山村	13	58	96	27	95	35	15	93	31	62	39
59 二丈町	57	77	42	77	24	50	44	14	27	90	60
60 志摩町	27	72	87	44	3	24	80	46	74	86	35
61 吉井町	68	53	91	75	83	76	89	43	84	83	91
62 田主丸町	78	41	81	76	48	87	54	40	52	53	78
63 浮羽町	42	49	84	45	94	52	51	52	58	84	71
64 北野町	50	32	63	48	59	46	56	83	67	89	57
65 大刀洗町	44	26	68	35	45	42	88	72	89	37	45
66 城島町	49	83	41	74	26	63	85	74	88	55	77
67 大木町	80	56	71	80	12	65	61	26	50	59	73
68 三潨町	32	82	54	50	23	43	95	87	95	47	61
69 黒木町	72	91	89	88	89	78	77	80	81	92	95
70 上陽町	60	90	95	86	88	53	73	94	82	93	93
71 立花町	86	88	86	94	70	75	66	81	75	77	94
72 広川町	26	71	62	39	15	27	87	68	87	78	41
73 矢部村	94	96	88	97	85	94	90	96	91	93	97
74 星野村	40	97	97	85	4	31	96	96	96	93	92
75 瀬高町	87	89	70	95	7	88	4	66	14	35	85
76 大和町	77	61	56	79	57	66	13	38	20	28	72
77 三橋町	70	25	73	64	46	84	39	32	34	45	63
78 山川町	61	94	90	92	30	69	32	51	33	66	89
79 高田町	73	80	29	83	58	73	8	44	12	6	76
80 香春町	51	29	51	47	29	38	49	7	26	39	31

											医療の
				療養の	調剤	食事	施設			訪問	給付等
	入院	入院外	歯科	給付計		療養	入所	通所	療養計	看護	合計
81 添田町	76	7	3	40	91	39	18	1	3	82	37
82 金田町	66	3	66	36	61	79	52	92	68	65	51
83 糸田町	29	8	36	14	21	36	43	42	47	60	11
84 川崎町	35	14	57	18	11	40	33	33	29	51	14
85 赤池町	83	17	65	65	68	82	30	27	24	93	68
86 方城町	84	36	1	70	78	59	22	25	21	93	75
87 大任町	89	13	2	62	5	93	19	19	15	68	40
88 赤村	90	38	33	82	2	90	29	31	25	74	67
89 苅田町	18	76	55	31	35	17	68	67	72	41	29
90 犀川町	22	85	61	49	63	18	46	64	60	58	49
91 勝山町	3	95	92	17	51	2	20	95	43	73	13
92 豊津町	67	92	80	91	13	68	35	10	22	44	79
93 椎田町	31	70	76	42	84	28	28	6	16	64	44
94 吉富町	88	84	25	90	14	70	53	73	65	36	87
95 築城町	54	62	47	63	43	41	42	37	42	9	54
96 新吉富村	92	43	79	84	8	97	71	85	79	1	83
97 大平村	74	60	93	81	55	61	92	71	90	63	90

図表3-1-6. 1人当り老人医療費の分布（1999年度国保老人）



おわりに

本研究は福岡県の1人当たり老人医療費が全国1位になったことをきっかけに、今後の医療政策の一助になればという目的で行ったものである。

一方、現在、医療制度改革案において「総枠抑制」が提起されている。これは、今後の老人医療費の伸び率を高齢者人口の伸び率と1人当たりGDPの伸び率によって管理していこうというもので、いわば医療の効率化を重視したものである。

しかし果たして機械的に管理することが可能なのだろうか。これまで見てきたように、医療費や病床数が増加した背景には、安易にコントロールできない、あるいはすべきではないしかるべき理由が存在する。またその理由となる変数は、時代により、また地域により異なるものである。ひとつの県をとってみても市町村ごとに格差があり、横並びで評価できるものではない。

福岡県については、病床数の少ない市町村や、医療機関へのアクセスの悪い市町村で医療費が低く抑えられていることが示唆された。これらの要因をもって医療費が低いことを地域住民も受容しているといえるだろうか。むしろ、安易な効率化が地域住民に与える負の要因を懸念せざるを得ない。

医療費が高いから抑制する必要があるという議論よりも、何を基準に医療費がその地域にとって適正であるとするのか、その基準を掘り下げていく必要がある。もちろん繰り返しになるが、この基準として地域が評価し判断するものである。その意味で、今回は福岡県を取り上げて分析したが、他の都道府県についても同様の分析を展開できればと考えている。

参考文献・参考資料

厚生労働省「医療費マップ」1999 年度
厚生労働省「老人医療事業年報」1983-1999 年度
厚生労働省「医療施設（静態・動態）調査・病院報告」1955-1999 年
厚生労働省「人口動態調査」1960-1999 年
福岡県「保健統計年報」1998 年
福岡県「国民健康保険事業状況」1996-1999 年度
総務省「国勢調査」1960-2000 年
総務省「人口推計」1998-1999 年
地方財務協会「地方財政統計年報」1997-1999 年度
地方財務協会「市町村別決算状況調」1999 年度
日医総研ワーキングペーパーNo.39「国民医療費マップの分析」前田由美子
日医総研ワーキングペーパーNo.57「1 人当たり老人医療費の意味合い」前田由美子
日医総研ワーキングペーパーNo.58「総医療費のマクロ経済分析」森宏一郎